

第180回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

1 日時 令和5年3月30日（木）16:15～16:23

2 場所 危機管理センター災害対策本部会議室（ペーパーレス会議）

3 議事

(1) 新型コロナウイルス感染者の状況等について

(保健福祉部長)

5ページ、資料1をお願いいたします。

昨日の新規陽性者数は、188人です。

一昨日から2日続けて前の週の同じ曜日を上回っております。

次に、4ページ

29日現在の療養者の状況です。

確保病床の入院者は、75人です。

このうち、重症者が1人となっております。

なお、確保病床外に入院している方も含めた入院者数は133人です。

宿泊療養施設入所者数は、38人となっております。

宿泊療養施設につきましては、3月末で3カ所の運用を終了することとしておりましたが、現在の感染状況を踏まえ、新たに南相馬市の1カ所の運用を3月末で終了し、4月からは6カ所、699室の運用を継続してまいります。

次に、6ページ

人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は、68.52人。

3月6日以降、100人を下回る水準で推移しております。

次に、8ページ

確保病床の使用率は、9.8%。

引き続きレベル1の水準となっております。

次に、11ページ

「重症者用の病床使用率」が、2.2%、

発熱外来患者の状況を示す「一週間の医療機関報告新規陽性者数」が、1,103人となっております。

次に、資料はございませんが、検査キット配布センターにつきましては、国が検査の自己負担分の公費支援を終了するとしたことを踏まえ、5月7日をもって終了することとい

たします。

(2) 新型コロナワクチンの接種状況等について

(病院局長)

13ページ、資料3をお願いします。

3月28日時点の接種実績については記載のとおりです。

このうちオミクロン株対応ワクチンの接種回数につきましては、100万回を超え、累計で、1,001,275回、全人口に対する接種率は54.4%で、全国における接種率44.6%を9.8ポイント上回っております。

現在行われているオミクロン株対応ワクチンの接種は、5月7日までとなります。

引き続き、新型コロナワクチンをできるだけ多くの方が接種できるよう、接種促進に取り組んでまいります。

(金光教授)

感染者数は前週の値を超えてくることもありますが、10%前後でありますので、もう少し様子を見てもいいのではないかと考えております。

ただ一方で、そういう日が連続してきていることは、注意していかなければならないと考えてございます。

今このような状況ですので、花見等を楽しんでいただければと思いますが、ただ、最低限の感染対策、今まで我々が学んできたもの、例えば「楽しそうだから、症状があるけども花見の会に参加した」とか、そういうことだけはないようお願いしたいと思っております。

(知事)

全国の新規陽性者数は、前の週の同じ曜日を上回る日もありますが、概ね減少傾向が続いています。

一方、本県においては、前の週の同じ曜日を上回る日が続くなど、下げ止まりの傾向が見られ、注意が必要な状況にあります。

そのため、県民の皆様、事業者の皆様には、気を緩めることなく引き続き、感染防止対策への御協力をお願いします。

今月13日から、マスクの着用については、個人の判断が基本となっています。しかし、ウイルスの特性は変わりません。お一人お一人が感染リスクや重症化リスクを正しく理解した上で、必要性が高い場面では、引き続きマスクを着用することが有効です。

特に、医療機関の受診時や高齢者施設等への訪問時などでは、引き続き着用することが

推奨されています。また、重症化リスクのある方が感染流行期に混雑した場所に行く場合には、マスクの着用が効果的とされています。

事業者の方から感染対策上の理由等によりマスクの着用を求められた場合は、御協力をお願いします。

一方、様々な理由から、マスクを着用できない方や、マスクを着用する必要がある方もおられますので、県民の皆様お一人お一人の思いやりのある行動をお願いします。

マスク着用のルールは見直されましたが、感染対策が不要になったわけではありません。引き続き、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

また、陽性者の療養期間や濃厚接触者の自宅待機期間、コロナワクチンの接種についても、取り扱いに変わりはありませんので、引き続き御協力をお願いします。

本県のレベル判断については、新規陽性者数が減少したことなどを踏まえ、先週から「レベル1」に移行していますが、「3密の回避」、「人と人との距離の確保」といった基本的な感染対策の継続をお願いします。

特に、春は進学や就職、転勤等で移動の機会が増えるとともに、暖かくなり、お出かけされる機会も多くなります。混雑する場所や感染リスクの高い場所へ出かけられる際には十分に注意してください。また、目的地だけでなく、往復の行程についても気をつけていただくようお願いします。

お花見や会食の機会も多くなる時期です。しっかりと感染対策を行いながら楽しんでください。

お出かけの後、発熱やのどの痛みといった症状がある場合などには、外出・出勤を控えましょう。

また、春休みに入り、お子さんが御家庭で過ごす時間が増えています。元気に新学期を迎えられるよう、引き続き、部屋の換気など感染防止対策をお願いします。

本県の新規陽性者数を再び減少させていくためには、新年度においても気を緩めることなく、基本的な感染対策の徹底や、ワクチン接種など、感染対策を続けていくことが重要です。

引き続き、県民の皆様、事業者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。